



ROYAL
ロイヤルホールディングス株式会社
証券コード 8179

日本で一番質の高い“食”&“ホスピタリティ”グループへ

第76期 中間報告書

2024年1月1日 ▶ 2024年6月30日



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当中間連結会計期間については、新型コロナウイルス感染症の影響が沈静化していくなかで、人流の動きは活発となり、社会経済活動の正常化が望める状況となりました。また、多くの企業においてベースアップなどの賃金改善の動きがみられます。一方で、為替相場の円安傾向に伴う物価上昇を受けて、個人消費の持ち直しの動きには足踏みもみられます。また、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やガザ紛争など中東情勢の緊迫化にみられる地政学リスクの顕在化、少子高齢化に起因した労働力の不足もあり、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

当社グループにおきましては、外食および宿泊需要の回復やコロナ禍で取り組んだ構造改革の効果などもあり、各事業セグメントで業績は回復に向かっているものの、原材料費や光熱費、物流費、建築費などのコストアップ要因や需要回復に応じた労働力の確保など、経営課題への迅速な対応が求められる状況となっております。

このような状況のもと、当中間連結会計期間の売上高は72,633百万円(前年同期比+12.5%)、営業利益は3,443百万円(前年同期比+36.6%)、経常利益は3,386百万円(前年同期比+66.3%)となりました。また、受取補償金42百万円を特別利益に、固定資産除売却損256百万円を特別損失に計上し、法人税等203百万円を差し引いた、当中間連結会計期間の親会社株主に帰属する中間純利益は2,968百万円(前年同期比+100.4%)となりました。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役会長
菊地 唯夫

代表取締役社長
阿部 正孝

2024年9月

■ 連結決算ハイライト(中間)

(単位：百万円)

	第74期	第75期	第76期	前年同期比
売上高	47,386	64,568	72,633	+12.5%
経常利益	△440	2,036	3,386	+66.3%
親会社株主に帰属する中間純利益	△668	1,481	2,968	+100.4%

営業活動のトピックス

1 海外初のロイヤルホスト直営店をシンガポールに出店

当社と双日(株)の2社共同出資によるシンガポール現地法人の子会社であるRoyal Food Services (Singapore) Pte. Ltd.は、2024年7月、シンガポール・チャンギ国際空港隣接の大型商業施設Jewel Changi Airport内に、海外直営1号店となる「ロイヤルホスト シンガポールジュエル店」を出店しました。

グローバルなビジネスハブであり、飲食ビジネスのトレンドに関する情報やネットワークを有するシンガポールは成長事業の発掘に取り組む拠点として、出店準備を進めてきました。

オニオングラタンスープやドリア、ハンバーグなど、ロイヤルホストの定番メニューに加え、シンガポールオリジナル商品の開発・販売も予定しています。日本のセントラルキッチンで仕上げたソースなどの食材を輸出することで、日本国内と同様、こだわりの味をそのままにお届けします。

今回の海外直営店の出店を通して、ロイヤルホストの認知度向上と新たなファン獲得を目指し、今後の海外展開につなげます。



2 飲食店開業支援プラットフォーム「オミセクラフト」サービス開始

当社、双日(株)、SREホールディングス(株)の3社は、廃業率の高い中小飲食店の開業をワンストップでサポートする飲食店開業支援プラットフォーム「オミセクラフト」のサービスを2024年5月より開始しました。

当社は「ロイヤルホスト」等のレストランチェーンの運営を通じて長年蓄積してきた飲食業界に関する知見やノウハウを提供し、SREホールディングス(株)は不動産／金融／ヘルスケアなど、様々な業界のデジタルとAIによる変革を成し遂げてきた実践的エンジニアリング力を活用し、データ分析・システム開発を行います。双日(株)はプロジェクトマネジメント力やネットワークを活かし、ビジネス開発・運営面をサポートします。

飲食店開業支援に関するサービス・ソリューションの提供を通じ、開業・運営の様々なノウハウとデータを集約・分析し、将来的には飲食店の開業フェーズから運営フェーズを多面的かつ効率的に支援するプラットフォームを構築することで、業界全体の活性化に向けて取り組んでいきます。



3 国産食材を応援する「Good JAPAN」企画

ロイヤルホストでは2013年冬から「Good JAPAN」と称し、日本のおいしい食材を生産者の皆さんとチームになって紹介する取り組みをスタートしました。企画開発担当者や購買バイヤーが食の宝庫である日本各地の生産者を訪ねて出会った食材を、商品開発力と調理人の力で新しい料理として紹介してきました。2023年からは、本企画をロイヤルグループ全体に展開し、おいしい日本の食材を使用したメニューを各ブランドで提供しています。



会社の概況

■ 会社概要 (2024年6月30日現在)

会 社 名	ロイヤルホールディングス株式会社 (英文名 ROYAL HOLDINGS Co., Ltd.)
設 立	1950年(昭和25年)4月
資 本 金	17,830,138,262円
従 業 員 数	連結 1,905名
東 京 本 部	東京都世田谷区桜新町一丁目34番6号
本 社	福岡県福岡市博多区那珂三丁目28番5号
事 業 内 容	グループの経営を統括・管理する純粋持株会社

■ 役員 (2024年6月30日現在)

代表取締役会長	菊地 唯夫	取 締 役	木村 公篤
		(常勤監査等委員)	
代表取締役社長	阿部 正孝	社 外 取 締 役	中山ひとみ
		(監査等委員)	
取 締 役	藤田 敦子	社 外 取 締 役	梅澤真由美
		(監査等委員)	
社 外 取 締 役	平井龍太郎	社 外 取 締 役	坂本光一郎
		(監査等委員)	
社 外 取 締 役	村井 宏人		

株主メモ

事 業 年 度	毎年1月1日から12月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年3月開催
基 準 日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株 主 名 簿 管 理 人 事 務 取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
電 話 照 会 先	
公 告 方 法	当社のホームページに掲載いたします。 (https://www.royal-holdings.co.jp/)
上 場 取 引 所	東京証券取引所プライム 福岡証券取引所

株主優待制度

詳細は >> <https://www.royal-holdings.co.jp/ir/stock/preference/>



ロイヤルホールディングス株式会社

〒154-8584 東京都世田谷区桜新町一丁目34番6号



この冊子は、環境に優しい
植物油インキを使用して
印刷しています